

# 新聞データベースは「過去・現在・未来」の懸け橋

 **加藤学園暁秀中学校・高等学校**



新聞記事検索システム  
導入事例

vol.88



## 他紙との読み比べ、過去記事にリンク

本校国語科では授業の中で新聞を活用しています。授業の初めに新聞記事のコピーを配布して生徒に意見を求めたり、教材に関連した記事を紹介・解説したりして、社会に関心を持つきっかけとしています。

私が担当する中学2年生のクラスでは、昨年度から引き続き「新聞スクラップ」をしていますが、今年により多くの記事に触れ、要約力・意見文を書く力を養う目的で、ICT（パソコン



「新聞データベースを学びの糧に」と話す一木先生

やスマホ）を利用したスクラップを導入しました。ICTを使うことでいつでも空いた時間に文章を書くことができ、また、文章のレイアウトや写真の加工などのスキルアップも期待できます。そして、「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」を利用した他紙との読み比べや過去記事とのリンクなど、今までできなかったスクラップも可能になりました。より多くの記事に触れる機会として、積極的に活用するように呼びかけています。

また、新聞を「読む」だけでなく、自分の意見を社会に「発信」する場としても活用しています。静岡新聞の読者のページ「ひろば」に、定期的に意見文を投稿することを推奨しており、今年で5年目になります。これまでにのべ130名以上の投稿が掲載され、十代のみずみずしい感性に対し多くの方から共感をいただいています。今後もさまざまな場面で新聞を活用し、社会とつながるきっかけを作っていきたいと考えています。

国語科長 一木綾

## 社会の鼓動、デジタルでつかむ

公職選挙法改正によって、18歳以上に選挙権が付与されることになりました。生徒たちと社会との距離は確実に近づいたと言えます。しかし、生徒たちはその事実を受け止めつつも、定期テストの点数や模試の結果にとらわれるあまり、その時代の流れから取り残されつつあるように感じます。大学受験を一つの「通過点」として捉え、グローバル社会で活躍するリーダー育成を目指す本校にとっては



新聞データベースを授業に活用する和泉先生

看過できない課題となっています。

そんな生徒と社会の懸け橋として、HRで「新聞スクラップ」を始めました。新聞を通して社会で起きているさまざまな事象に目を向けさせることで、歴史で学んだ国際関係についての知識が現代の国際関係とリンクした生徒や、自分の将来選択についても、現在の景気や社会の動きをもとに考える生徒が見られるようになりました。

新聞により、学習と社会のつながりが分かった生徒は、より高いモチベーションで学習に取り組むようになり、自分の未来についても見据えることができるようになりました。更に、新聞記事が容易に検索できる「静岡新聞データベース plus 日経テレコン」も、過去・現在・未来の懸け橋にも成り得るツールなのだ実感しました。

今後もスクラップを通じてよりよい生徒の未来創造を目指したいと思います。

社会科教諭 和泉良太

私たちの学校  
Our school



かとう まさひで  
加藤 正秀

加藤学園暁秀中学校・高等学校長

グローバル化時代においては、知性（感性を伴う）に代表される最も高度化した人間の特性部分が最も重要視され、今日の「産業資本主義」「金融資本主義」も「知価資本主義」「知識資本主義」へと変革されることになる。こうした新しい時代に生きるためには、常に知性を磨く努力をしなければならない。

## グローバル社会で活躍するリーダーを育成

知性を高めるには、山の向こうにあるものを知ろうとする好奇心や、未知の領海に船出しようとする探究心が育たなければならない。また謙虚に新しい知識や技能を学ぶとともに、それを使って新しいものを造る意欲と冒険心が生まれることも大事である。

暁秀生が将来 Intelligent Capitalism の先駆者—グローバル化時代の指導者—になることを願っている。

〔当サービスのご利用について〕静岡新聞データベースplus日経テレコンは、インターネットを通じて提供する有料・会員制のサービスです。サービスご利用には、契約お申し込みが必要です。〔利用料金〕サービスご利用には、ご契約の当初料金、月額固定料金がかかります。

地元密着の静岡新聞、国内外の経済情報を網羅する日本経済新聞の情報を同時に検索

**静岡新聞データベース plus 日経テレコン**

■お問い合わせ

**静岡新聞社 総合メディア局**

TEL 054-284-9661 (平日 9:00~17:00)



静岡新聞

